

たことは非常に残念であった。まずは人的交流を進めることが第一歩と思われ、札幌—マガダンに定期航空路の開設が待たれる。今後の関係者の努力に期待したい。

謝辞：現地においてお世話くださり、また試・資料を提供された V. I. Goncharov, M. E. Gorodinsky, M. L. Gel'man, N. A. Goryachev, S. F. Strujkov, Y. R. Dobrotin の各位に心からお礼申し上げる。

文 献

Gel'man, M. L. (1994): Late Mesozoic granites of the Siberian Northeast. Abstract 8th Intern. Conf. Geochron. Cosm. Isotope Geol. U. S. Geol. Surv. Circular 1107.
 Goncharov, V. I. (1994) Mineral resources of Magadan region and problems of their development. Program & Abstract, Mineral Resources NW Pacific Rim (S. Ishihara ed.) 3, Hokkaido Univ., Sapporo.
 Gorodinsky, M. E. and Abbott, G. ed. (1994): Kolyma gold ring (Northeast Russia). Field Trip Guidebook, Part 1, 20p., Northeast Geology Committee "Sevvostgeolcom", Magadan.
 Ishihara, S. (1984): Granitoid series and Mo/W-Sn mineralizations in East Asia. Rept. Geol Surv. Japan, 263, 173-208.
 石原舜三(1994) : ICAM(国際北極海周辺地域地質会議)について。

地質雑, 100, 891.
 Konstantinov, M. M., Rosenblum, I. S. and Zinnatullin, M. Z. ed. (1992a): Predictive exploration models for gold and silver deposits in Northeast Russia. Northeast Geology Committee, Moscow, 140 p.
 Konstantinov, M. M. Rosenblum, I. S. and Strujkov, S. F. (1992b): Types of epithermal silver deposits, northeastern Russia. Econ. Geol., 88, 1797-1809.
 Konstantinov, M. M. ed. (1994): Epithermal gold-silver deposits of the Ducat mining district, Northeast Russia. Field Trip Guidebook, 72p.
 Levine, R. M. and Bond, A. R. (1994): Tin reserves and production in the Russian Federation. Intern. Geol. Review, 36, 301-310.
 佐藤興平, Lavrik, N. I. and Vrublevsky, A. A. (1993): Sikhotealin の地質と鉱床。地質ニュース, no. 468, 16-26.
 司馬遼太郎(1986) : ロシアについて：北の原形。博文芸春秋, 251p.
 Stepanov, V. A. (1994): The Kubaka gold-silver deposits (Northeast Russia). Geol. Ore Deposits, 76, 328-334.

ISHIHARA Shunso (1995): Gold-silver deposits of Northeast Russia.

<受付：1995年2月6日>

新刊紹介

新編山口県地質図

西村祐二郎・今岡照喜
 宇多村 謙・亀谷 敦 編集

山口県放射年代図

西村祐二郎・今岡照喜 編集

共に15万分の1縮尺、1995年3月発行、
 定価はそれぞれ3000円、200円(送料別)。

上記2書が山口地学会から出版されたので紹介したい。山口県には長門構造帯、三郡変成岩、秋吉石灰岩層などの著名な古期岩類に中生代の付加岩類、夾炭層、あるいは白亜期末の火山岩類と深成岩類(チタン鉄鉱系)、更には古第三紀のコールドロンに伴う火山・深成岩類(磁鉄鉱系)など非常に興味深い地質体が多く、かつ19世紀から地質図が発行されている良き伝統を持つ。

山口県地質図は長く20万分の1であったが、1988年に15万分の1へと改訂された。今回はそれを更に三郡変成岩、玖珂層群、中生代火成岩、新生代火山岩、第四紀層などの区分や分布について修正すると共に、活断層が移動のセンスと共に朱書き加筆された。

山口県放射年代図では、1994年までの放射性年代(Rb-Sr, K-Ar, フィッショントラック, ¹⁴C法など)が

総括され、同一縮尺図に図示された。その数は下記の総計259個に及ぶ。

高圧、低圧型他多種の変成岩類	53個
堆積岩類ホルンフェルス	23個
領家、広島型など貫入岩類	59個
中生代—新生代火山岩類	49個
古生代～新生代堆積岩類	49個
第四紀層 ¹⁴ C年代	26個

また詳しい資料集として「山口県の放射年代—1994年総括」山口地学会誌第34号別刷が添付されている。

以上のように標記の2書は15万分の1縮尺であるため地質系統の細部がより適確に表現され見やすく、活断層や放射年代を加えることにより、利用価値がさらに高められた。本書は研究者から山口県にかかわる現場実務担当者に至るまで幅広く利用できる内容を有しており、手元におかれることをお勧めする。

なお問い合わせ・入手先は下記のとおり：

〒753 山口市春日町8-2

山口県立博物館内山口地学会

☎0839-22-0294 Fax 0839-22-0353

郵便振替は、下関4-14347 山口地学会

販売先は他に

関西地図センター(☎075-761-5141)

中国書店(☎082-247-0968)など

(石原舜三)